

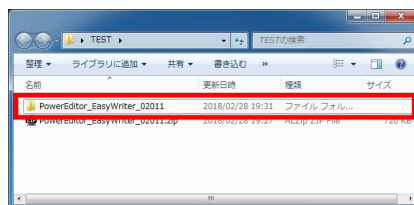
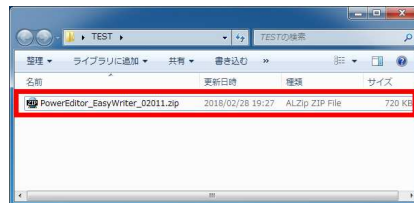
Power Editor用 Easy Writer 指示書

[Ver.PE.001]

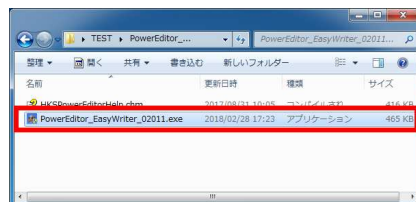
I .Power Editor用 Easy Writerの起動方法

① HKSのホームページからPower Editor Easy Writer_02011.zipをダウンロードして下さい

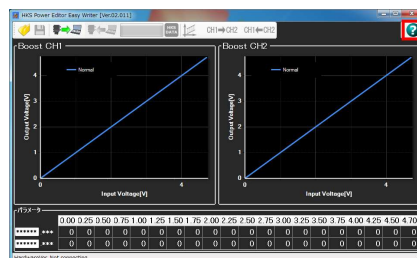
② ダウンロードしたファイルを任意のフォルダに解凍して下さい。



③ 解凍したフォルダを開きPowerEditor_EasyWriter_02011.exeを起動して下さい。



④ EasyWriterが起動したら、以降の操作はEasyWriterのヘルプを参照して下さい。



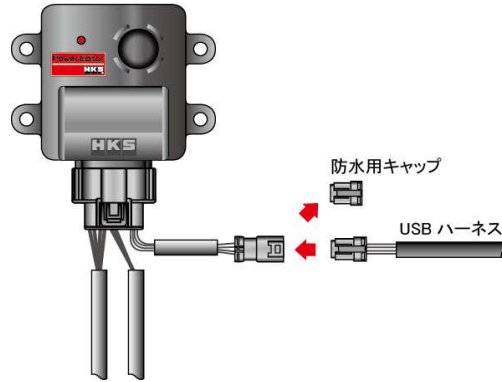
II. USBドライバの導入

① Power Editor本体とパソコンを付属のUSBハーネスを使用して接続します。

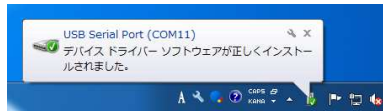
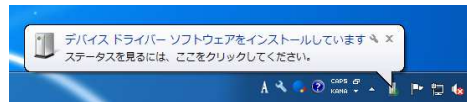
防水用キャップを取り外し、製品に付属のUSBハーネスを接続して下さい。

※ 取り外した防水用キャップはなくさない様保管して下さい。

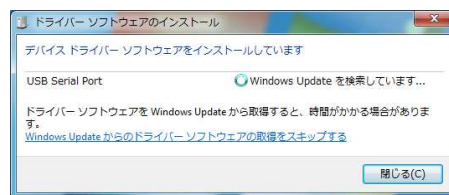
※ セッティングが完了したらUSBハーネスを取り外し、防水用キャップを取り付けて下



② USBドライバはPower Editor本体とパソコンを接続すると、自動的に導入されます。
ドライバの導入には時間がかかることがあります。



上図のポップアップメッセージをクリックすると下図のようなウィンドウが表示されます



※ドライバが自動的に導入されない場合はHKSのホームページよりUSBドライバをダウンロードし、導入して下さい。

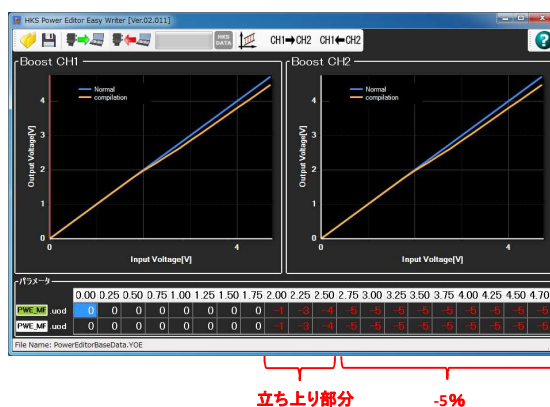
Ⅲ. セッティングマニュアル

- Power Editorは圧力センサーの電圧値を制御するものです。
- Easy Writerで値を下げていくとブーストが上がります。
- 負圧領域(0.00～2.00V)^{※1}で値を過剰に変化させるとエンジンチェックが入る可能性がございますのでご注意ください。

※1車種によって多少異なります。

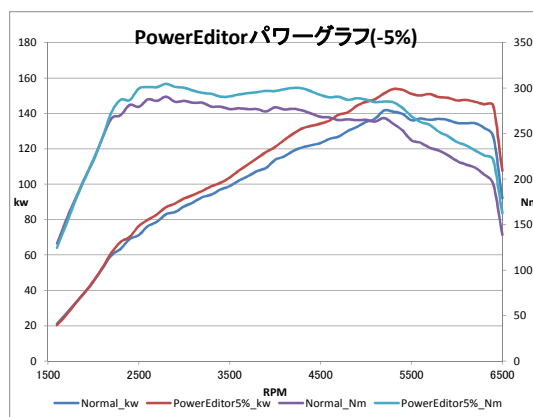
データの変更例としてシビックハッチバック[6MT](FK7)で「-5%」「-9%」「-12%」のデータを行った場合のパワーグラフを以下に示します。

① 5%変更データ

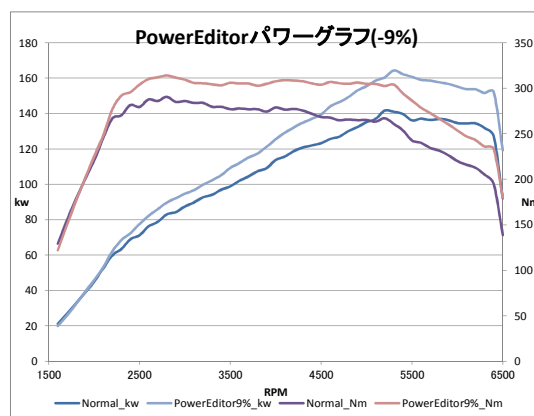
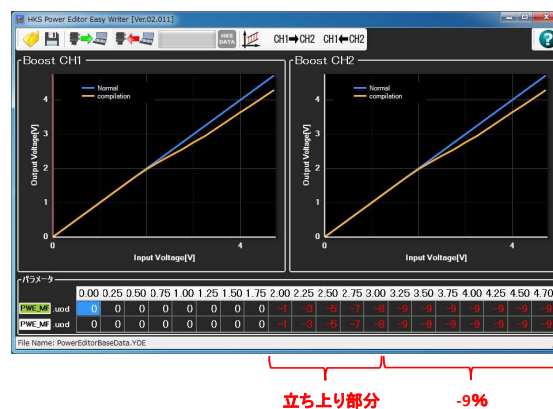


立ち上り部分

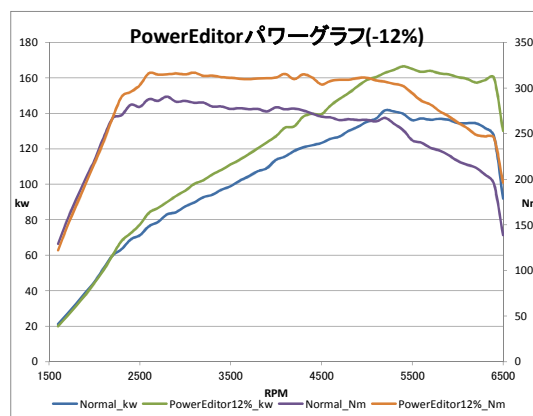
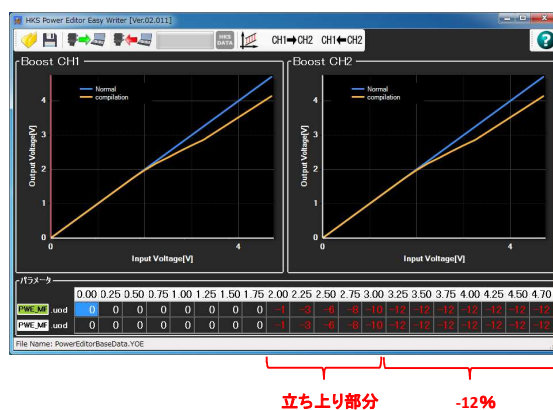
-5%



② 9%変更データ



③ 12%変更データ



セッティングが完了したらUSBハーネスを取り外し、防水用キャップを取り付けて下さい